

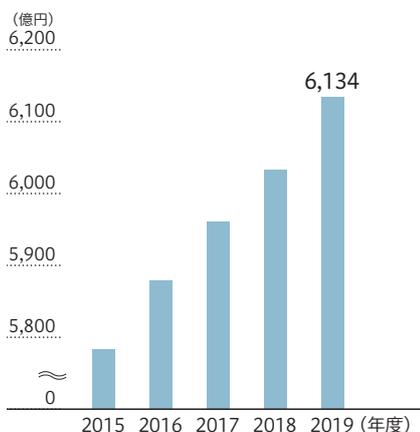
# 財務・非財務ハイライト

## 財務情報 [連結]

### 売上高

**6,134** 億円

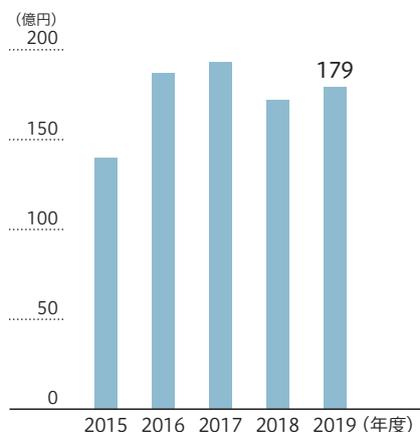
継続して伸ばしています。2019年度は、乳製品事業分野ではバターなど、市乳事業分野では白物飲料やヨーグルトなど、ニュートリション事業分野では機能性食品が伸長し、前年度より約100億円の増収となりました。



### 営業利益

**179** 億円

2019年度は、価格改定の実施や宣伝促進費の効率的な運用などに取り組み、増益となりましたが、子会社の(株)エスアイシステムでの火災による費用発生などが影響し、2016年度や2017年度の水準には至りませんでした。



### ROE (自己資本当期純利益率)

**7.1** %

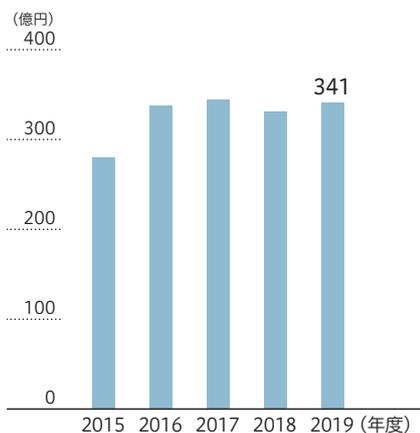
2018年度は、天災による災害事故損失や飼料・種苗事業分野の減損損失などにより、当期純利益が減少しROEも低下しましたが、2019年度は当期純利益が増加し、ROEも改善しました。



### EBITDA<sup>※</sup>

**341** 億円

2019年度は、営業利益の増加に加え、設備投資の増加によって減価償却費が増加したため、2016年度や2017年度と同水準まで回復しました。



※利払い前・税引き前・減価償却前利益

### 設備投資額

**243** 億円

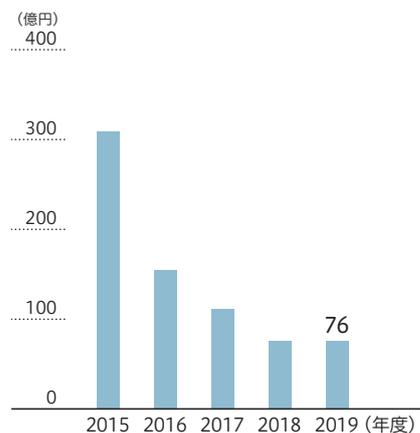
戦略投資である磯分内工場の新バター棟の建設が始まったことなどにより、大幅に設備投資額が増加しました。



### フリーキャッシュ・フロー<sup>※</sup>

**76** 億円

安定的にキャッシュ・フローを創出しています。2019年度は2018年度と比較して、設備投資額が増加したことにより、投資キャッシュ・フローの支出は増加しましたが、営業キャッシュ・フローの収入が増加したため、2018年度と同水準となりました。



※営業キャッシュ・フロー + 投資キャッシュ・フロー

非財務情報 [雪印メグミルク単体]

時間外労働時間の減少  
(一般職、2015年度上期比)

**71.1%**

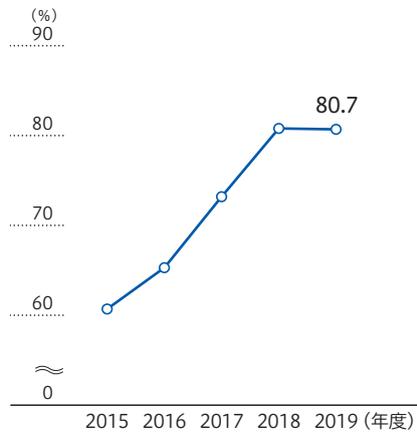
業務改革推進による労働生産性向上に取り組んでいます。



有給休暇取得率 (全従業員)

**80.7%**

2019年度は、祝祭日が多かったため、有給休暇取得率はほぼ横ばいとなりました。



女性経営職比率

**4.6%**

人材の多様性の確保と能力発揮のため女性活躍を推進しています。

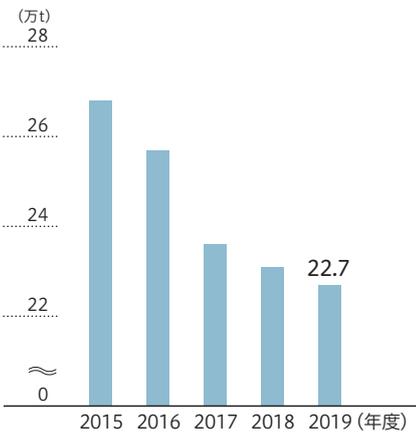


ハイライト

CO<sub>2</sub>排出量

**22.7** 万t

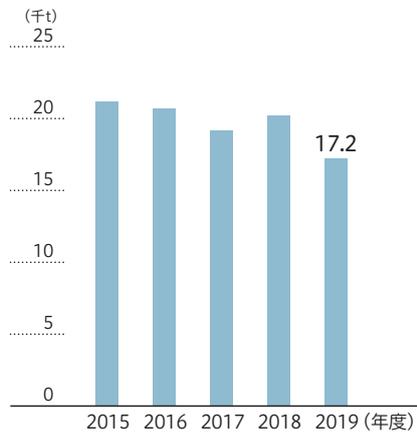
工場の安定稼働化や使用燃料の重油からガスへの置換などに取り組み、CO<sub>2</sub>の排出量は減少しています。



廃棄物排出量

**17.2** 千t

排水処理設備の更新や処理能力の向上により、汚泥の排出量を削減しました。



廃棄物リサイクル率

**98.6%**

2018年度は、西日本豪雨や北海道胆振東部地震による停電の影響で、多くの廃棄物が一度に発生したため、廃棄物リサイクル率が低下しましたが、2019年度はイレギュラーな廃棄物が減少し、リサイクル率が改善されました。

